

20.11.15

越冬直前 ゴイシ幼虫 調査

今年のゴイシジミの(大?)発生後期、越冬前の幼虫の齢の確認のため、いくつかの発生地で見つけた幼虫を全て撮影し、まとめてみた。

幼虫は巣内にいるものと、巣外で活動しているものがいたので、それも区別した。

苫小牧からKさんと合流し、一緒に調査を行った。



↑2018/11/6
林道の途中でこのように崩れた土砂が道を被っていた。
←来た道を見ると、この様に道が裂けて凹んでいた。

2020/11/15↑
左上の土砂は取り除かれ、綺麗な道路になっている。

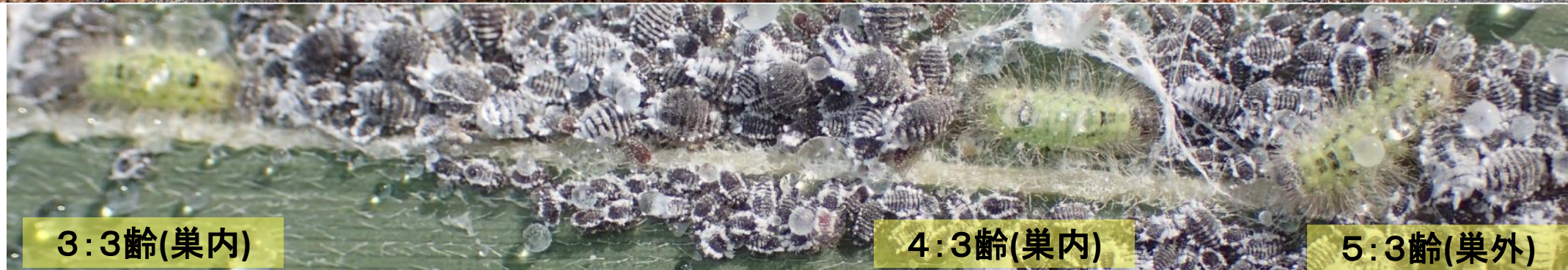


安平林道

狭い発生エリアだからなのか、隣り合う二枚の葉の裏に計5頭の三齢がいた。(下段右端の個体だけは巢外、他の四個体は巢内にいた。)



↑こんな感じで狭いエリア
(合成された写真の具合で道が曲がって見えるが、本当はまっすぐ。)





1:3齡(巢内)



2:3齡(巢内)



3:2齡(巢内)



4:2齡(巢内)

苦小牧1

昨年発生を確認している、今年は発生している面積が格段に広がった。

5:2齡(巢内)



死亡?:2齡



6:2齡(巢内)



7:3齡(巢内)



羽化殼



8: 2齡(巢內)



9: 3齡(巢外)



10: 3齡(巢外)

苦小牧1

11: 3齡(巢內)



12: 2齡(巢外) 13: 3齡(巢外)



14: 3齡(巢內)





死亡:3齡



1:3齡(巢内)



2:2齡(巢内)



3:3齡(巢内)



4:3齡(巢内)

苦小牧2

Kさんに案内してもらい、観察地点を移動した。

5:3齡(巢内)



7:2齡(巢外)



6:2齡(巢外)



8:2齡(巢内)





発生地のササ



1:3齡(巢内)



2:2齡(巢内)



3:3齡 (左下に拡大) 4:3齡

安平

今年ゴイシの発生を知り、あちこちのササ枯れを探してゴイシを探したとのこと。

3:3齡(巢内)
(左に脱皮殻)



4:3齡(巢内)



5:3齡(巢内)



6:2齡(巢外)



ゴイシ幼虫集計

齢→	4		3		2		1		
	巢内	外	巢内	外	巢内	外	巢内	外	
安平			4	1					5
柏原			5	3	5	1			14
柏原2			4		2	2			8
富岡			4		1	1			6
			17	4	8	4			
			21		12				33

11月15日時点の幼虫調査では、上のような集計になった。齢のカウントが適切か不安なのもいるが...

葉の裏で活動中の幼虫たちもいて、齢があがることもあるのかもしれず、越冬の齢を見ることにはならないのかもしれない。今回の観察では、概ね3齢が多く、3齢の半数くらいは2齢がいた、ということになるのだろうか。

もう少し、時間をかけることができて3桁くらいの調査数があればよかったのかもしれない。

越冬後の3~4月の時点でも再び調べてみたい。

Kさん、ご案内ありがとうございました。